

わけだより

WAKE ELEMENTARY SCHOOL INFORMATION

2月号

R6.2.26 学校だより
松山市立和気小学校

本年度も残り1か月余りとなり、子どもたちは進学・進級に向けて準備をしています。これまで運営委員会を中心に取り組んでいる「あいさつ運動」は和気小学校にしっかりと根付きました。

登校時には「笑顔で「おはようございます」、日中は「笑顔で「会釈」、下校時は「笑顔で「さようなら」と、校内で気持ちよく生活できる環境が整ってきています。ご家庭での挨拶や人の気持ちを考えて行動することの大切さをご指導いただいていることも支えになっていることと思います。ありがとうございます。地域においても、見守り活動に参加してくださっている方々に気持ちのよい挨拶が広がっていくことを楽しみにしています。

児童が毎回楽しみにしていたクラブ活動も、2月で今年度の活動を終わりました。講師としてクラブ活動に関わっていただきました地域の方々に感謝いたします。本当にありがとうございました。

さて、今後は、遠足や「6年生を送る会」、そして卒業式、修業式と大きな活動や行事が控えています。これらは、教科の学習では得られない大切な学びの場となり、子どもたちをさらに成長させてくれるものです。計画通り進められるよう願っています。

ときめき学習発表会

2月14日（水）、出海学級の児童は、松山市コミュニティセンターのキャメリアホールで開催された「ときめき学習発表会」に参加しました。4年ぶりの開催とあって、ドキドキ、ワクワクの和気っ子たちでした。「ドキメキダイアリ」の曲に合わせて、バルーンを飛ばしたり、旗を振ったり、長縄を跳んだり、ダンスを踊ったりして、精一杯の演技を披露しました。そして、「風になりたい」という曲を爽やかに演奏しました。子どもたちの笑顔一杯の表情がとても印象に残りました。他校の演技にも魅了され、真剣な眼差しで観覧していました。



今年度最後の参観日

今年度最後の参観日は、あいにくの雨となりましたが、たくさんの保護者の方にご参観いただきありがとうございました。

一年間の学習を振り返ってできるようになったことを披露したり、作文に書いて発表したり、クイズ形式にしてグループで競い合ったりして学習したりしている学年がありました。また、生まれてから今までの自分の成長を振り返り、支えてくれている周りの人々に対する感謝の気持ちを伝えている学年、学習の基礎となる言葉や漢字の使い方について学んでいる学年もありました。

保護者の方々に見守られ、応援していただけることで、緊張しながらも最後までやり遂げた充実感と達成感を味わうことができたようです。授業前に実施した学級懇談会への参加もありがとうございました。

